

平成19年5月25日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目10番1号
株式会社フォーサイド・ドット・コム
代表取締役 安嶋 幸直
(JASDAQ・コード:2330)
問い合わせ 取締役経営管理本部長兼 CFO 川崎雅嗣
T E L 03-5339-5820 (IR 問合せ窓口)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は特別損失が発生致しますのでお知らせ致します。また、平成19年3月16日に発表致しました、平成19年12月期（平成19年1月1日～平成19年12月31日）の通期業績予想を修正致しますので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社は、国内コンテンツ事業に経営資源の集約を行う目的で、平成19年2月14日付にアジア地域の子会社Widfos Co., Ltd.、平成19年2月28日付に欧州子会社iTouch Holdings, Ltd.の株式譲渡を行ったことによる連結除外に伴う子会社株式売却損等を、特別損失として596百万円を計上致します。なお、今回の特別損失の計上額につきましては、前述の子会社の連結除外作業に時間を要した事により、本日付の発表となっております。また、主な内訳は以下のとおりです。

(1)連結除外に伴う子会社株式売却損	
①iTouch Holdings, Ltd.	400 百万円
②Widfos CO., Ltd.	176 百万円
(2)その他	20 百万円

2. 平成19年12月期連結業績予想の修正（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	6,500	50	50
今回修正予想 (B)	8,500	50	50
増減額 (B-A)	2,000	0	0
増減率	30%	—	—

3. 業績に与える影響及び修正の理由

今回発生の特別損失につきましては、同日付（平成19年5月25日）発表の「平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況（連結）」に反映済みであります。

修正の要因と致しましては、当社米国子会社の非連結化スケジュールが当初予定より後ろ倒しになったことにより、子会社の連結対象期間が現時点まで延長されたこと及び欧州子会社（平成19年2月に非連結化）の売上高が当初計画を上回ったことを受け、連結売上高が計画を上回る見通しとなりました。

なお、経常利益及び当期純利益につきましては、前述の米国子会社の動向等が未確定の為、当初予想を据え置くものと致します。

上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上